

平成28年度 行政評価表

所属部	産業振興部	所属課	農政課	正職員数	14人	その他職員数	4人	電話番号 (内線)	055-983-2652 (内線4110)
-----	-------	-----	-----	------	-----	--------	----	--------------	--------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	Ⅱ 活力のある住みやすいまち
	基本方針	3 活力ある産業が発達したまちづくり
	施策名	17 特色ある特産品の創出と活用<特産品>

年度	H28	H29	H30	H31	H32
予算額 (千円)	157,274				
決算額 (千円)	91,125				

※人件費、一般諸経費、交際費、積立金、繰出金、出資金及び公債費は含まれておりません。
 ※予算費目表に再掲で表示されている事業は、再掲元の予算費目及び総括表に予算額及び決算額を記載しています。
 ※赤字:補正・流用により当初予算額から変更した予算額

所管する施策の 方向一覧	Ⅱ-3-17-(1)特産品の創出
	Ⅱ-3-17-(2)特産品のPR・ブランド化

成果指標 【行政改革大綱における取 組事項名】	指標計算式(指標の説明)	年度	H28	H29	H30	H31	H32
三島ブランドセット販売個数	特産品である三島ブランド商品の詰め合わせ販売個数(年間)	目標	1,000個	1,000個	1,000個	1,000個	1,000個
		実績	1,156個				
		進捗状況	順調				
ふるさと納税寄付金額 【21 ふるさと納税謝礼品に よる自主財源の確保】	特産品を利用した謝礼品によるふるさと納税寄付金額	目標	280,000千円	310,000千円	340,000千円	370,000千円	390,000千円
		実績	157,525千円				
		進捗状況	遅れ				
		目標					
		実績					
		進捗状況					
		目標					
		実績					
		進捗状況					

施策の方向	Ⅱ-3-17-(1)特産品の創出
-------	------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	「箱根西麓三島野菜」の農業基準リストの原案を作成する。 箱根西麓三島野菜ブランド推進協議会を中心に、農協と協力し、28年度運用に向け、農業基準リストのブラッシュアップを行う。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	箱根西麓三島野菜ブランド推進協議会・農協・農政課にて会議を開催し農業基準の作成、運用方法を検討する。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	実施計画内容を達成し、29年度運用に向け、3月に箱根西麓三島野菜ブランド推進協議会主催の箱根西麓三島野菜認証者向け勉強会を実施し運用開始に向けた取り組みを行った。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	箱根西麓三島野菜ブランド推進協議会を主体に、市・農協で運用状況を相互確認し、課題など検討しながら、認証者の交流会を実施するなど、1年間の農業基準のサイクルを運用できるよう支援する。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
1「箱根西麓三島野菜」農業基準推進事業	1	「箱根西麓三島野菜」の農業基準リスト運用に向けた準備 「箱根西麓三島野菜」の農業基準リストの作成。	目標	リスト作成					維持 作成した農業基準リストの運用を進める	
			実績	リスト作成済						
			達成状況	達成						
			目標							
			実績							
			達成状況							
			目標							○
			実績							
			達成状況							

施策の方向	Ⅱ-3-17-(2)特産品のPR・ブランド化
-------	------------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	前年度に申請した地理的表示について引き続き認証取得について努力していく。TPP協定の発効により、地元農畜産物が厳しい価格競争に晒されることが予測され、更なるブランドイメージの推進と販路、消費拡大を図る事業に対し支援を行なっていく。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	【21 ふるさと納税謝礼品による自主財源の確保】特産品を利用した謝礼品によるふるさと納税寄付金額280,000,000円を目標とする。

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	特産品である三島ブランドセットを年間で1,000個販売し、特産品のPRを図る。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	【21 ふるさと納税謝礼品による自主財源の確保】生産者や企業と連携して、農畜産物のブランド化や加工品の開発を支援し、魅力的な謝礼品として使用することで、ふるさと納税寄附金額の増加を図ると同時に、シティプロモーションを推進していく。

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	平成28年10月12日に「三島馬鈴薯」が全国で18番目、静岡県下で初、GI(地理的表示)産品に登録された。農協GIPRに関する打合せを行い、28年度は、三島市ブランド推進協議会にて、GI取得に伴ってPRや出荷に必要となるものについて作成した。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	【21 ふるさと納税謝礼品による自主財源の確保】28年度当初は、熊本大震災への義援金に寄附が集中した結果、前年に比べ寄付額が減少した。また、ふるさと納税ポータルサイトを利用して、ふるさと納税に取り組む自治体が増え、寄付金が多く自治体に分散したため、目標値に達するのは難しかった。しかし、新規謝礼品として、伊豆箱根鉄道の「電車操縦体験」を追加する等、三島市のシティプロモーションにつながる取組みを行った。

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	GI取得後の三島馬鈴薯初出荷を迎えるため、大田市場での宣伝会や、GI記念まつり等のイベント開催を実施し周知活動を行う。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	【21 ふるさと納税謝礼品による自主財源の確保】「楽天ふるさと納税」を新たにふるさと納税ポータルサイトとして開設する予定だが、国の通達により、「ふるさと納税事業を紹介する事業者等が付与するポイント等」がふるさと納税の趣旨に反するような返礼品に該当しないか確認した上で、契約するとともに新サイトを開設したい。

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針	行政改革 大綱にお ける取組		
			年度	H28	H29	H30	H31	H32		改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	
1 地域農畜産物ブ ランド推進事業	1 パンフレット「おらっ ちの野菜ものがたり」作 成	パンフレット作成部数	目標	10,000部	10,000部	10,000部	10,000部	10,000部	維持	配布先の団体の実情に合わ せ1000部減とした。	
			実績	9,000部							
			達成状況	達成							
	2 箱根西麓農作物特産 化推進連絡会補助金 交付	交付金額	目標	200千円	前年度実績を 受け目標設定	前年度実績を 受け目標設定	前年度実績を 受け目標設定	前年度実績を 受け目標設定	維持		
			実績	200千円							
			達成状況	達成							
	3 地域農畜産物ブランド 推進事業費補助金交 付	交付金額	目標	3000千円	前年度実績を 受け目標設定	前年度実績を 受け目標設定	前年度実績を 受け目標設定	前年度実績を 受け目標設定	維持		
			実績	3000千円							
			達成状況	達成							
	4 地元農畜産物消費宣 伝推進業務	消費宣伝実施回数	目標	24回	24回	24回	24回	24回	維持		
			実績	24回							
			達成状況	達成							
	5 農畜産物販売促進業 務	新規販売店舗数	目標	2店	2店	2店	2店	2店	維持	平成28年度は、農畜産物デリ バリー事業により契約件数が 増加した。	
			実績	44店							
			達成状況	達成							
2 ふるさと納税推 進事業【行革取組 番号 21】	1 ふるさと納税の謝礼品 を利用した特産品のP R活動	PR活動の件数	目標	3件	前年度実績を 受け目標設定	前年度実績を 受け目標設定	前年度実績を 受け目標設定	前年度実績を 受け目標設定	維持		○
			実績	3件							
			達成状況	達成							

平成28年度 スケジュール表

所属部	産業振興部	所属課	農政課	正職員数	14人	その他職員数	4人	外線・内線番号	055-983-2652(4110)
-----	-------	-----	-----	------	-----	--------	----	---------	--------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	Ⅱ 活力のある住みやすいまち	施策名	17 特色ある特産品の創出と活用<特産品>
	基本方針	3 活力ある産業が発達したまちづくり		

事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	従事見込時間数		
													正職員	その他職員	
地域農畜産物ブランド推進事業	補助金申請	販売促進 消費宣伝				→	→						補助事業完了報告	300H	50H
ふるさと納税推進事業 【行革取組番号 21】	申込受付及び 受領証明発行・ ワンストップ申請 受理等					→	→						→	1200H	2800H